

各 位

会 社 名 日本製鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼 COO 今井 正
(コード番号 5401、東証プライム、名証、福証、札証)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部広報室
(TEL 03-6867-2135、2141、2146)

2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

2026 年 3 月期第 1 四半期決算発表時(2025 年 8 月 1 日)に公表しました第 2 四半期(中間期)連結業績予想値と、本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想値と決算値との差異
(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上収益	事業利益	親会社の所有者に 帰属する中間利益	基本的 1 株 当たり中間利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,500,000	百万円 180,000	百万円 △170,000	円 銭 △33.00
今回発表業績 (B)	4,635,647	227,533	△113,380	△21.69
増減額 (B－A)	135,647	47,533	56,619	－
増減率(%)	3.0	26.4	－	－
(ご参考) 前期実績 (C) (2025 年 3 月期中間期)	4,379,735	375,753	243,347	50.82
増減額 (B－C)	255,912	△148,220	△356,728	－
増減率(%)	5.8	△39.4	－	－

※当社は、2025年10月1日を効力発生日として、1株を5株とする株式の分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定し、前期及び当期の基本的1株当たり当期利益を算定しております。

2. 差異の理由

前回公表した 2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)連結業績予想に対して、極めて厳しい経営環境においても、コスト低減を中心にさらなる収益改善を進めたこと等により、2026 年 3 月期第 2 四半期(中間期)の親会社の所有者に帰属する中間利益は△1,133 億円となりました。

詳細については、本日開示しております『2025 年度第 2 四半期決算について』をご覧ください。

以 上